

# 東京城東病院 日本版ホスピタリスト育成プログラム

東京城東病院総合内科は、全国 57 病院を有する JCHO（独立行政法人 地域医療機能推進機構）の総合診療におけるフラッグシップモデルです。高齢化が進み医療過疎である江東区の東部地域に位置しており、総合内科は内科系の外来・救急・病棟診療を全て診療しており、幅広い疾患の診療を指導医のフィードバックのもと行うことが出来ます。また臨床倫理カンファレンスなども行い家庭医療のエッセンスも学びます。カンファレンス（マニュアルカンファレンス、診断戦略カンファレンス、ジャーナルクラブ、総合診療コアレクチャー）や外部講師（徳田安春先生、山中克郎先生、志水太郎先生、青木眞先生 etc）の招聘も積極的に行い、教育活動も充実しています。また東京城東病院の内科継続外来を通年行うことも可能で、高血圧や糖尿病の管理を通じて EBM 研修を行うことが可能です。総合内科としての能力をコアとしつつ、家庭医療のエッセンスも取り入れ、リサーチマインドも併せ持つ次世代の日本版ホスピタリストの育成を目指しています。皆様と一緒に働けることを楽しみにしています！

## ・ホスピタリストフェローシップ

対象者：6 年目以降 研修期間：2 年間

城東病院ではホスピタリストフェローシップを募集しています。東京城東病院総合内科で研修を行い、最終的には病棟のチームリーダーとして総合内科の指導医になることを目標にしています。また他の JCHO 病院にもローテーションが可能で、各々のニーズに応じた研修プランを構築することが出来ます。

取得可能な資格：内科認定医、病院総合診療学会認定医、家庭医療専門医（予定）

## ・総合診療プログラム

新専門医制度では総合診療専門医の基幹病院となる予定です。聖路加国際病院での内科研修、昭和大学病院総合内科での ER 研修、東京ベイ浦安市川医療センター総合内科・ER・集中治療研修、家庭医療学開発センター（CFMD）での診療所研修と魅力的なローテーションを行うことが出来ます。またリサーチブロックとして臨床研究・論文執筆を行うことも可能です。

取得可能な資格：新総合診療専門医

## ・総合内科指導医募集

総合内科・総合診療研修を終了された方で、指導医として働く先生も募集しています。全領域の内科疾患を診療可能なので、腕試しにも最適です。まだ若いプログラムなので、新しいことを何でも試すことが可能です。